

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名		自治振興部 地域政策課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	08	消防費
	項	01	消防費
	目	04	防災費

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに
 重点的取組 2 災害に強いまちをつくる

事業名	自主防災活動推進事業	事業開始年度	平成 25 年度
	自主防災組織の設立・育成の支援	根拠法令 条例 個別計画等	災害対策基本法

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民 自主防災組織	「自分や家族の身の安全は、自分が守る。隣近所で助け合い、自分たちの地区は自分たちが守る。」という自助、共助の意識が高まり、市民と行政が、それぞれの役割を認識・共有しながら「防災・減災」に取り組み、地域防災力の強化を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市 自主防災組織	①自主防災組織の活性化のための人的支援 ②防災・減災に関する普及啓発	自主防災組織 コミュニティ組織 市	防災・減災に関する普及啓発や防災訓練等の地域行事の取組み

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	地域防災相談員による助言・啓発 地域防災相談員を配置し、自主防災組織や住民からの防災に関する相談に応じるとともに、出前トークなどにより防災・減災に関する普及啓発を行った。						
	防災リーダーの養成 防災士研修講座の受講費用（2名分）、特例認証（1名分）を負担し、地域の自主防災活動のリーダー的な役割を担う人材（防災士）を養成した。						
	【歳入】						
	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金172,640円						
	【歳出】						
	(地域防災相談員)						
	報酬 4,099,200円						
	共済費 696,553円						
	旅費 151,840円						
	(防災士講習受講料負担)						
旅費 42,800円							
研修負担金 129,840円							
消耗品費 39,997円							
コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越	
	財源内訳	直接事業費 A	2,405,428	5,160,230	172,640		
		国庫支出金		172,640	172,640		
		県支出金					
		借入金(市債)					
		その他(使用料など)					
		市(市税など)	2,405,428	4,987,590			
	人件費(按分) B	0.70 人 6,001,800	0.70 人 5,920,600				
	総事業費(A+B)	8,407,228	11,080,830				
到達目標	活動	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人			
		① 市民1人当たり	72	95			
到達目標	成果	自主防災組織の組織率	%	99.1	100	99.1	
		自主防災組織主催の訓練等開催回数	回	36	35	63	